

17 セーフティネット保証をはじめ中小企業信用保証制度の積極的な運用について

(経済産業省)

国におかれましては、中小企業の資金繰り等依然厳しい状況の中で、セーフティネット保証制度や資金繰り円滑化借換保証制度の推進など、中小企業の金融セーフティネット対策に取り組まれているところです。

京都市におきましては、国の信用保証制度を積極的に活用する中で、平成 15 年 1 月に創設した「あんしん借換融資」の実施期間を延長し、引き続き中小企業者の資金繰りの改善を支援するとともに、平成 16 年 4 月には、特に景気の変動の影響を受けやすい小規模企業者を積極的に支援するため、物的担保や人的保証に依存しない京都独自の無担保無保証人融資として「小規模企業おうえん融資」を京都府と共同で創設するなど、意欲に富んだ経営能力を有する中小企業者への支援を独自に取り組んでおります。

つきましては、セーフティネット保証をはじめ信用保証制度の運用に当たっては、次のとおり要望いたします。

要望事項

- 1 信用保証制度の積極的な運用に当たっての、信用保険制度の一層の財政基盤強化
- 2 地域経済を支える中小企業の再生に向けての、地域の実情に応じたきめ細かなセーフティネット保証の継続、拡充
- 3 物的担保や人的保証に依存することなく中小企業者の意欲と能力を十分に評価する信用保証制度の積極的な運用

主な要望先：経済産業省（中小企業庁事業環境部金融課）

本件に関する連絡先：産業観光局 商工部 経済企画課 担当課長 井尻圭一 TEL 075 - 222 - 3333

< 参考 >

京都市における独自の中小企業者への金融支援

1 資金繰りの改善を図る金融支援

中小企業者を取り巻く環境が厳しい中、平成15年1月、国のセーフティネット保証を最大限に活用した「あんしん借換融資」を京都府と共同で創設。

大変多くの中小企業者から利用され、中小企業者の資金繰りの改善を促すとともに、信用保証付融資の代位弁済の減少にも寄与するなどの効果を挙げている。

○「あんしん借換融資」の利用実績

<平成15年1月（制度創設）～平成16年10月末現在>

	利用実績（保証承諾実績）	
	件 数	金 額
京都市内分	11,028件	約2,109億円
京都府域全体	16,273件	約3,088億円

2 物的担保や人的保証に依存しない金融支援

景気は一部回復の兆しが見られるものの小規模企業者の倒産は依然として高水準にあり、市内事業所数の70%を超える小規模企業者を積極的に支援するため、平成16年4月、「小規模企業おうえん融資」を京都府と共同で創設。

この制度は、「過去の決算状況にこだわらず、事業内容を重視し、無担保かつ法人代表者にも連帯保証を求めない完全な無保証人」で「既に借り入れている無担保融資などの残高にかかわらず最大1,250万円まで上乗せして」必要な資金を融資する京都独自の無担保無保証人融資である。

○「小規模企業おうえん融資」の利用実績

<平成16年4月（制度創設）～平成16年10月末現在>

	利用実績（保証承諾実績）	
	件 数	金 額
京都市内分	4,215件	約254億円
京都府域全体	6,152件	約369億円

